

会 議 録

名 称	令和7年度第5回目黒区男女平等・共同参画審議会
日 時	令和8年3月25日（水） 午後2時～4時
開催方法	対面とオンラインの併用開催（会場：目黒区総合庁舎4階特別会議室）
出席者	（委員）神尾会長、小出副会長、岩田、田中、久保、中島、井川、吉岡、駒崎 （区側）総務部長、人権政策課長、事務局
傍聴者	なし
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・推進計画改定答申（案） ・答申（素案）に対する意見まとめ ・令和8年度 年間スケジュール（予定）
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 「目黒区男女平等・共同参画及び性の多様性の尊重を推進する計画」の改定に係る進捗状況等について 3 次年度の年間スケジュールについて 4 その他 5 閉会
会議の結果及び主要な発言	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 <ul style="list-style-type: none"> ・資料確認 ・定足数、傍聴者の確認 2 「目黒区男女平等・共同参画及び性の多様性の尊重を推進する計画」の改定に係る答申（案）について <ol style="list-style-type: none"> （1）事務局からの説明（推進計画改定答申（案）作成までの経緯） <ul style="list-style-type: none"> ・前回審議会（12月22日開催）以降、推進計画改定小委員会（以下、「小委員会」という。）を2回開催した。 ・小委員会での検討内容を踏まえ、審議会委員全員に文書確認を依頼した。 ・2名の委員から意見提出があり、それらを踏まえたものを本日推進計画改定答申（案）として資料配付している。 （2）推進計画改定答申（案）の主な修正点について <ul style="list-style-type: none"> 主に次の4点について小委員会から説明があった。 ア 目標1「女性の参画拡大」の位置付けについて <ul style="list-style-type: none"> ・国の「第6次男女共同参画基本計画」を踏まえ、女性の参画拡大を引き続き明示する方針が示された。 ・一方で、一委員から「男女平等・共同参画」が条例の基本理念であり、目標

	<p>自体が「女性の参画拡大」となることへの反対意見や、一分野での男女比逆転（男性が少数となるケース）への配慮等について問題提起があった。</p> <p>→修正として、参画が進んだ分野もある一方で、全体としてはなお課題があること、本目標は、男女共同参画社会実現に向けた過程として位置付けるといった説明を追加することが確認された。</p> <p>イ 性と生殖に関する健康と権利（SRHR）に係る文言整理について 健康支援及び人権・理解促進について、それぞれの文脈が分かるよう整理すべきとの意見が出された。</p> <p>→目標2では「健康支援」に重点、目標3では「人権意識・理解促進」を重点とする文言修正が行われた。</p> <p>ウ 「多様な主体との協働」に関する施策について 従来の「協働事業の推進」という表現を「多様な主体との協働」に変更した意図について説明があった。</p> <p>一委員から、「意見交換の場の定期開催」だけでは施策として弱い、具体的な連携・支援のイメージが分かりにくい、との指摘があった。</p> <p>→結果として、施策を一つ追加し、意見交換にとどまらない具体的な連携・取組推進を組み込む方向で加筆修正することとなった。</p> <p>エ 指標・用語に関する修正 「重要業績指標（KPI）」の表現について、委員会としての原案（「区民意識調査結果等」）に戻すこと、答申確定までに必ず修正することが確認された。</p> <p>(3) まとめ 事前意見及び当日の議論をふまえた修正後の答申（案）について、審議会として大筋で了承された。表現上の微調整や文言の整理については事務局において最終調整後、その答申（案）の最終確認を審議会委員間でEメールにより実施し、令和8年5月26日に区長へ提出する正式な答申とすることが整理された。</p> <p>3 次年度の年間スケジュールについて 資料により事務局から説明があった。</p> <p>4 その他 令和8年度第1回審議会の開催、5月26日（火）午後2時から開催予定。</p> <p>5 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--